

1 1Aクラス※1の高演色性

平均演色評価数 (Ra) が90と最高ランクの1Aクラス (Ra90以上) を実現し、色彩を鮮やかに映し出します。

※1 CIE1986国際照明委員会推奨基準による。

2 優れた赤再現性

特殊演色評価数 (R9:赤) が60 (4200K) の、低色温度のメタルハイドランプとしては優れた赤の再現性。(3000KはR9:赤=15)

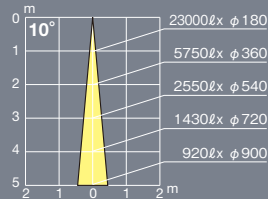
3 中角と狭角の配光

狭角配光 (10°) と中角配光 (23°) 2種類の配光タイプをラインアップ。

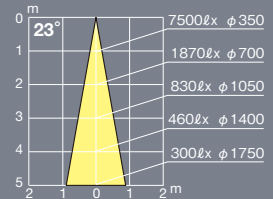
4 紫外域の光を約90%カット

外球にUVカットコーティング処理を施し、紫外域の光を約90%カット。被照射物の変退色や虫の誘引を抑えます。

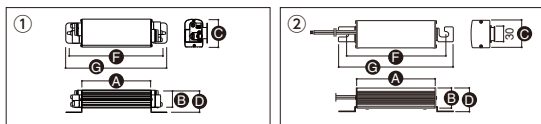
狭角形



中角形

**■セラルクスR(反射形)用安定器**

種類	定格電圧 (V)	形式	希望小売価格 (税抜)	入力電流 (A)			入力電力 (W)	二次電圧 (V)	二次短絡電流 (A)	二次側配線長	質量 (kg)	適合ポール	寸法 (mm)					
				無負荷時	始動時	安定時							A	B	C	D	F	G
35W用	電子安定器 (屋内専用) (セラルクス用) 100V 200V 242V 共用	CE0.35ESH1/2.4-L8	¥22,500	0.11 以下	0.11 以下	0.45	45	299	0.80	2m 以下	0.45	①	155	40	62	50	213	225
						0.23	45											
						0.19	45											
	電子安定器 (屋内・屋外用) (セラルクス用) 100V 200V 共用	CE0.35ESH1/2-SA2	¥30,500	0.50 以下	0.50 以下	0.45	45	299	0.70	5m 以下	0.8	②	160	38	55	48	203	233
0.25 以下	0.25 以下	0.23	45															

**安全機能付安定器**

■電子安定器 (①、②) が対象となります。

安定器の注意事項 ■P1445、下記的安全上のご注意、ご使用上の注意をよくお読みください。

- ご使用上の注意**
- 屋内専用電子安定器の周囲温度は、 $-5 \sim +45^{\circ}\text{C}$ の範囲でご使用ください。
 - 屋内・屋外用電子安定器の周囲温度は、 $-5 \sim +40^{\circ}\text{C}$ の範囲でご使用ください。
 - 電源電圧は、使用する安定器の定格電圧の $\pm 6\%$ 以内でご使用ください。
 - 安定器からランプ (照明器具) までの配線長は、表中の数値以下になるようにしてください。始動用パルス電圧が低下しランプが始動しないおそれがあります。
 - 安定器をまとめて使用する場合、安定器相互の間隔をケースの幅以上離し、通風をよくしてください。
 - 屋内・屋外用電子安定器は、以下の点にご注意のうえ、ご使用ください。
 - ・設置の際は、電線側を下向きにし、放熱面を造管材から100mm以上離してください。
 - ・振動のある場所では使用しないでください。
 - ・ポール内などに設置の際は温度確認が必要です。また、直射日光が当たる場所など温度上昇が予想される場所では使用しないでください。

- 適合するランプ、器具と組合せてご使用ください。不適合のランプや器具でのご使用は感電のおそれや、故障につながるおそれがありますのでご注意ください。ランプ始動のため高電圧パルスが発生しますので、ランプの交換や照明器具の清掃の際は、必ず電源を切ってください。また、テストなどでの二次電圧の測定も避けてください。テスト故障のおそれがあります。
- 安定器は、各種の保護機能を内蔵しています。
 - 電子安定器の場合…
 - パルス停止機能付 温度スイッチ (復帰形) 電流ヒューズ (非復帰形)
 - 内蔵一般安定器の場合…
 - パルス停止機能付 トリプルエースタイプ (詳細はP1447掲載)
- パルス停止機能: ランプが不点になった場合、約20分間放置しますと自動的に高電圧パルスが停止いたします。ランプ交換の際は必ず電源を切ってください。(電源を切るによりパルス停止機能がリセットされます) 電源をそのまま入れた状態でランプ交換を行っても点灯しません。

- 電子安定器は、50Hz/60Hzで共用できます。
- 口金は、耐パルス性能を備えた専用ソケットをご使用ください。
- ランプ交換の際、ランプの大きさ (ワット数) をご確認ください。万一、組合せを間違えますとランプや安定器が短寿命になったり光色が変わります。
- 安定器や器具、及び配線をワイヤレスマイクや赤外線リモコン機器、テレビ、ラジオなどの電子機器に近づけないでください。それらの機器が正常に動作しないことがあります。
- 安定器は若干騒音を発生します。図書館、学校、病院、応接室など静かさの要求される場所で、天井内に設置できない場合は、弊社営業所、設計センターに事前にご相談ください。
- 電力線搬送を使用した機器と電源を共有すると、電力線搬送機器が正常に動作しない場合があります。
- 一般形安定器を屋外で使用するときは、口出線の向きが下側になるようにしてください。
- 調光はできません。